

富士通北陸システムズ
➤ 社長挨拶
➤ 会社概要
➤ 事業内容
➤ サービス & ソリューション
➤ サポート & ダウンロード
➤ 採用情報
▼ プレスリリース
➤ 2020年
➤ 2019年
➤ 2018年
➤ 2017年
➤ トピックス

【サービス】

2017年11月27日
株式会社富士通北陸システムズ

関連リンク

- お問い合わせ
- [当社へのお問い合わせ](#)

このコンテンツについて

- [利用条件](#)
- [個人情報保護ポリシー](#)

「トータルPostgresソリューション」を提供開始

～業界初！Postgresの構築から運用までトータルにサポート～

株式会社富士通北陸システムズ（代表取締役社長：寺田 満明、本社：石川県金沢市）は、「トータルPostgres（ポストGRES）ソリューション」（以下、本サービス）を本日より提供いたします。

本サービスは、オープンソースソフトウェア（以下、OSS）のデータベースソフトであるPostgres（注1）をベースに、当社がこれまで培ったデータベースおよびインフラ構築技術（注2）の活用で、お客様のインフラ基盤において、「高品質、低コスト化」をはかり、信頼性の高いシステム運用を実現します。

サービス提供範囲は、Postgresの構築、移行をはじめ、サーバ、ストレージの構築やバックアップ・リカバリー、災害対策の運用、更にはアプリケーション移行を含む一連のシステムインテグレーションの作業です。これら一連のシステムインテグレーションの作業をトータルで提供できるのが、当社の強みであり、本サービスの適用により、お客様Postgresシステムの有用性を最大限に引き上げます。

注1) Postgresは、OSSデータベースを採用するお客様のうち約7割（※）に選ばれています。

※出典：IDC Japan「ITプロジェクトにおいて使用したオープンソースRDBMSの種類」

注2) 当社では、これまでミッションクリティカルシステムなどの大規模案件を中心に、1,000件以上のインフラ構築、DB構築、移行案件を実施しています。

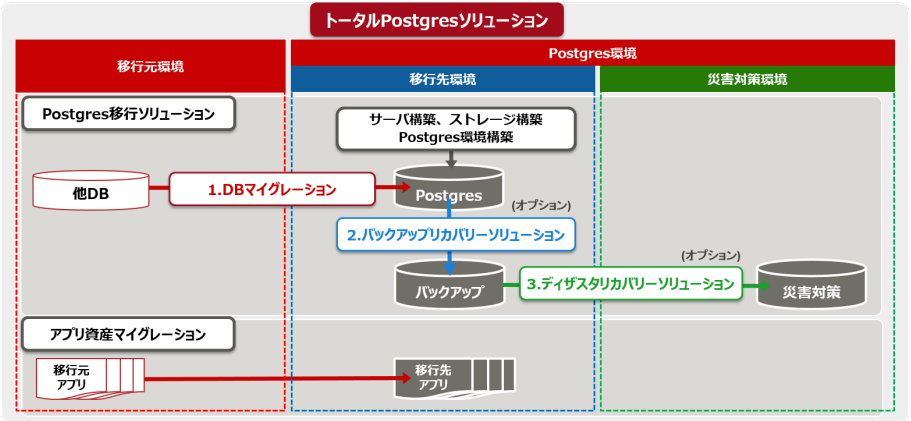
背景

近年、OSSの信頼性、品質向上に伴い、導入および運用上のコストメリットから、OSSのデータベース利用が急速に拡大しています。その中でもPostgresは小規模から大規模システムまでをカバーするデータベースとして、移行を検討されるお客様が増えています。

しかし、他データベースからの移行において、移行スキルの不足や運用の変更などが課題となります。本サービスでは、当社がこれまで培ってきたデータベースインフラ技術を活用し、サーバ、ストレージ構築からデータベース環境構築・移行、データベース運用、さらにお客様のアプリケーション移行までをトータルに提供します。

サービスの概要・特徴

「トータルPostgresソリューション」で提供するサービスは次のとおりです。



Postgres移行ソリューション

お客様システム要件に合わせ、インフラ構築～データ移行までを一貫してサポート
本サービスは、当社のデータベースに関するノウハウを活用し、お客様環境に合わせ、サーバ構築を含めたPostgres環境の構築を低価格で実現します。

ご提供パターン	サーバ構築	ストレージ構築	Postgres環境構築	DBマイグレーション	バックアップリカバリー	ディザスタリカバリー
PRIMERGY（サーバのみ）	○	-	○	○	オプション	オプション
PRIMERGY+ETERNUS DX/AF	○	○	○	○	○	オプション
PRIMERGY+ETERNUS NR（※）	○	○	○	○	○	オプション

※NR1000 Seriesは、「NetApp, Inc」のOEM製品です。

Postgres移行ソリューション 単体サービス

- 1. DBマイグレーション for Postgres
短時間でのDBマイグレーションを実現
当社が培ってきたデータベースインフラ技術の活用により、DBマイグレーションを高速化します。短時間でのデータ移行、確認を実現し、システム停止時間を短縮します。
- 2. バックアップリカバリーソリューション for Postgres
これまで通りの運用でバックアップ・リカバリーが可能
Postgresのバックアップ・リカバリー機能とストレージ機能を連動させ、データベース容量に依存しない高速でのオンラインバックアップ・リカバリーを実現します。専門的なリカバリー操作は不要、ワンコマンドで操作も簡単です。
- 3. ディザスタリカバリーソリューション for Postgres
災害対策用サイトのスムーズな運用をサポート
ストレージ機能と連動し、Postgresの災害対策環境を構築します。被災時の切り替えだけではなく、定期保守においてもスイッチオーバー、スイッチバックの切り替えを容易に行うことができます。

アプリ資産マイグレーション

データベース移行に伴うアプリケーション移行にも対応
当社では、お客様アプリケーション資産移行の豊富な実績により、各システムインテグレーション工程別の独自移行ツールを開発しています。安全・確実なアプリケーション移行を実現します。

なお、今後も継続して、サービス範囲の拡大、サービスの拡充を実施していきます。

対応製品

- FUJITSU Software Symfoware Server（Postgres）
- FUJITSU Software Enterprise Postgres

ネットアップ株式会社様からのエンドースメント

ネットアップは、このたびの富士通北陸システムズ様の発表を心より歓迎いたします。富士通北陸システムズ様が永年にわたりデータベース分野で培ってきたインフラ構築技術をOSSであ

るPostgresに拡張し、富士通株式会社様にOEMとして販売いただいているFUJITSU Storage ETERNUS NR1000のデータ管理機能と組み合わせる事により、より付加価値の高いソリューションをお客様に提供するものと確信しています。

ネットアップ株式会社
代表取締役社長
岩上 純一

販売開始日

即日

販売価格

- Postgres移行ソリューション 95万円～（税別：個別見積り）
単体サービス
 - DBマイグレーション for Postgres 50万円～（税別：個別見積り）
 - バックアップリカバリーソリューション for Postgres 80万円～（税別：個別見積り）
 - ディザスタリカバリーソリューション for Postgres 100万円～（税別：個別見積り）
- アプリ資産マイグレーション 100万円～（税別：個別見積り）

関連Webサイト

<http://www.fujitsu.com/jp/group/fjh/solutions/postgres/index.html>
（「トータルPostgresソリューション」ご紹介サイト）

販売目標

今後3年間で5億円の売上を計画しています。

株式会社富士通北陸システムズ

本社所在地	石川県金沢市増泉3-4-30
代表者	代表取締役社長 寺田 満明
設立	1983年9月
URL	http://www.fujitsu.com/jp/group/fjh/
事業所	東京、金沢、富山、福井
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● データベースシステム関連サービス、ICT基盤関連インフラ構築サービス クラウド基盤設計構築 データベース製品のサポートビジネス データベース設計・データベース環境構築 大規模ミッションクリティカルシステムにおけるデータベース適用業● ソフトウェアプロダクトの開発／サポート● システムインテグレーション、コンサルティング

商標について

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

富士通北陸システムズ

社長挨拶

会社概要

事業内容

サービス & ソリューション

サポート & ダウンロード

採用情報

プレスリリース

2020年

2019年

2018年

2017年

トピックス

【サービス】

2016年8月30日
株式会社富士通北陸システムズ
株式会社富士通九州システムサービス

『超高速マシンOracle Engineered Systems事前検証サービス』を提供開始

～Oracleエキスパートが提供する事前検証センター～

株式会社富士通北陸システムズ（代表取締役社長：寺田 満明、本社：石川県金沢市）と株式会社富士通九州システムサービス（代表取締役社長：松井 和男、本社：福岡県福岡市）は、データ分析専用マシン「Oracle Exalytics In-Memory Machine」およびデータベース専用マシン「Oracle Exadata」を使用した事前検証サービス『超高速マシン Oracle Engineered Systems 事前検証サービス』を本日より提供いたします。大量データを利用した高速データ分析を必要とするお客様の事前検証環境としてご利用いただけます。

【サービスの概要】

本サービスでは、日本オラクルのデータ分析専用マシン「Oracle Exalytics In-Memory Machine」およびデータベース専用マシン「Oracle Exadata」を利用し、機器導入前のお客様がデータ分析ソフトウェア「Oracle Business Intelligence」およびデータベース管理ソフトウェア「Oracle Database」による処理性能や操作感、In-Memory機能による性能改善効果を事前に確認いただくことができます。

関連リンク

お問い合わせ

当社へのお問い合わせ

このコンテンツについて

利用条件

個人情報保護ポリシー

本サービスの概要は以下になります。

項番	名称	概要	価格
1	超高速分析マシン Exalytics 事前検証サービス	<ul style="list-style-type: none">Oracle Business Intelligenceでの分析／レポートの性能、実現性、操作性についてお客様に用意いただいたデータを使用して検証を行います。Oracle Discovererや他社BI製品からの移植性について、お客様に用意いただいたデータを使用して検証を行います。	30万円から (個別見積)
2	超高速データベース Exadata 事前検証サービス	<ul style="list-style-type: none">Oracle Databaseでのデータ処理性能測定、Oracle Database In-Memory機能による性能改善効果について、お客様に用意いただいたデータおよび、お客様のテストツールを使用して検証を行います。	30万円から (個別見積)

事前検証サービススケジュール例（全体で1～2ヶ月を想定）

計画

詳細検討

検証準備

検証実施

報告書作成

- 実施目的
- 評価方法・基準
- 検証体制
- タスク・スケジュール
- 検証シナリオ

- 目標設定

- 事前準備
- 事前動作確認

- 環境構築
- 計測実施

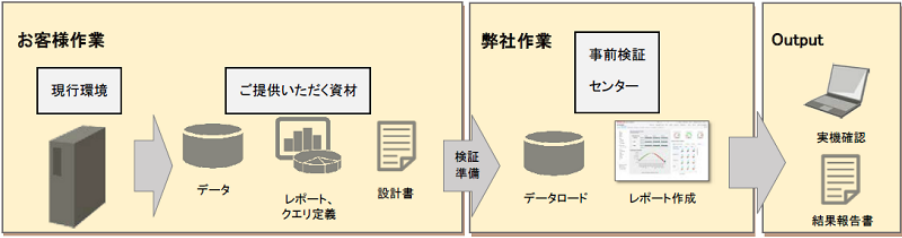
- 報告書作成
- 結果ご報告

事前検証サービスの実施例

1) Oracle DiscovererやOracle製品以外のBI製品から移行時の事前検証

お客様環境でのデータ、レポート、クエリ定義、設計書を基に弊社事前検証センターにてレポートを作成します。事前検証にて作成した環境をお客様に実際にご確認いただくことにより、実際のレ

ポート出力時の操作感を体験していただくことが可能です。また、お客様環境からOracle Business Intelligenceへの操作性および移植性についてご確認いただけます。



2) Oracle Database 旧バージョンや、Oracle製品以外のDB製品からのデータベース移行時の事前検証

お客様に用意いただいたデータおよびテストツールを使用し、Oracle Exadataにおける更新・参照処理の処理速度計測を実施します。また、Oracle Database In-Memory機能による性能改善効果やOracle Exadataで使用できる高圧縮機能HCC(Hybrid Columnar Compression)のデータ圧縮効率を確認することも可能です。



サービスの詳細については、下記URLをご参照ください。
<http://www.fujitsu.com/jp/group/fjh/solutions/for-exa/engineered-poc/index.html>

前提条件

Oracle Business Intelligence 11g 以降、Oracle Database 11g (※) 以降
※ Oracle Database In-Memory機能はOracle Database 12c以降で使用可能な機能です。

販売開始日

即日

オラクル製品への取組みについて

株式会社富士通北陸システムズおよび株式会社富士通九州システムサービスは2013年以降、Oracle Business IntelligenceによるBIシステム構築を協同で取り組んでおります。他社製品からの移行を含む大規模システムの豊富な経験と知見を活かし、データベース基盤の構築からBIシステムの構築までワンストップのサービスを提供しております。

株式会社富士通北陸システムズはオラクルデータベース認定資格制度ORACLE MASTERの最高峰である「ORACLE MASTER Platinum Oracle Database 11g」の資格取得数が2008年より8年連続国内No.1となりました。(2016年8月現在、ORACLE MASTER Platinum Oracle Database 11g資格取得数：40、12c資格取得数：12)

このORACLE MASTER Platinum資格取得者のノウハウを最大限に活かし、今後、お客様に最適なソリューションを提供してまいります。

提供可能なオラクルデータベースソリューション

様々なオラクルデータベースソリューションにおいて、ORACLE MASTER Platinum資格取得者による付加価値の高いサービスをご提供いたします。

プロフェッショナル サービス・ソリューション

アプライアンス向けソリューション

統合プラットフォームソリューション
for Oracle Engineered Systems

超高速分析ソリューション for Exalytics

APサーバ最適化ソリューション for Exalogic

超高速データベースソリューション for Exadata

Oracle Engineered Systems事前検証サービス

NEW

クラウドソリューション

クラウドソリューション for Oracle

共通プラットフォーム向けソリューション

上流コンサル

トータルDBソリューションコンサルティング

「安心・安全」「高信頼・高可用」のシステム構築

ディザスタ・リカバリー・ソリューション

RACソリューション

ブレード・ソリューション

バックアップ・リカバリー・ソリューション

DBサーバ仮想化/統合ソリューション

SAPソリューション

高速分析

データベースIn-Memoryソリューション

ビッグデータ基盤ソリューション

情報系データ活用

ビッグデータ分析ソリューション
for Oracle Endeca Information Discovery

データベースセキュリティソリューション

データベースセキュリティ

DBディフェンスソリューション for Oracle

データベース不正アクセス監視(AVDF)

データベース監査(PISO)

「短期間」「確実」なシステム移行

DBマイグレーション for Oracle

Powered by Oracle GoldenGate

Powered by SharePlex

運用・改善

データ管理コスト削減ソリューション

ILMソリューション for Oracle

ILMソリューション for Files

トータルDBソリューション/
性能チューニングサービス

運用サポートサービス

教育サービス

トータルDBソリューション教育サービス

詳細については、下記URLをご参照ください。
<http://www.fujitsu.com/jp/group/fjh/services/>

日本オラクル株式会社様からのエンドースメント

日本オラクルは、富士通北陸システムズおよび富士通九州システムサービスによる、オラクルのエンジニアド・システムを活用した「超高速マシン Oracle Engineered System 事前検証サービス」の発表を歓迎いたします。

富士通北陸システムズと富士通九州システムサービスは、オラクル製品を用いた大規模データベース基盤の構築からBIシステムの構築まで、ワンストップのサービスを長年にわたり提供してきました。

ペタバイト級のデータや数千から数万人単位のデータ分析・活用ニーズが高まる中、両社の豊富な経験を活かし、スペシャリストによる事前検証を行うことで、「Oracle Exalytics」および「Oracle Exadata」によるお客様のインメモリ・データ分析基盤をより迅速かつ低リスクに提供されることを期待しております。

日本オラクル株式会社
執行役副社長
クラウド・テクノロジー事業統括
石積 尚幸

商標について

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

富士通北陸システムズ
＜社長挨拶＞
＜会社概要＞
＜事業内容＞
＜サービス & ソリューション＞
＜サポート & ダウンロード＞
＜採用情報＞
▼ プレスリリース
＜2020年＞
＜2019年＞
＜2018年＞
＜2017年＞
＜トピックス＞

【サービス】

2016年7月7日
株式会社富士通北陸システムズ

「アプリ資産マイグレーションサービス」をOracle Cloud環境へ適用拡大

～オンプレミス環境で稼働しているシステムからOracle Cloud環境へのスムーズな移行を実現～

株式会社富士通北陸システムズ（代表取締役社長：寺田 満明、本社：石川県金沢市 以下、FJH）は、日本オラクル株式会社（代表執行役社長 兼 CEO：杉原 博茂、本社：東京都港区 以下、日本オラクル）が提供するパブリック・クラウド・サービス『Oracle Cloud』に、オンプレミスで稼働しているアプリケーション資産のスムーズな移行を実現する「アプリ資産マイグレーションサービス」を本日より提供いたします。

『Oracle Cloud』は、IaaS(Infrastructure as a Service)、PaaS(Platform as a Service)、SaaS(Software as a Service)、DaaS(Data as a Service)を統合しており、インフラ層のコスト削減だけでなく、ソフトウェア、管理コストを含めたトータル保有コスト削減を実現するパブリック・クラウド・サービスです。

「アプリ資産マイグレーションサービス」では、豊富な移行実績により、非互換情報を蓄積し、非互換情報の抽出、変換、移行後の検証等で活用するツール群を作成してきました。最新の技術動向を踏まえ、蓄積してきたノウハウをさらにレベルアップして活用することによって、オンプレミス環境からPaaS/IaaSである『Oracle Cloud Platform』のクラウドサービスのひとつ『Oracle Java Cloud Service』へのアプリケーション資産のスムーズな移行を実現します。今回、Oracle Cloud環境へ適用拡大させた「アプリ資産マイグレーションサービス」の提供により、既に提供済みの「クラウドマイグレーション for Oracle」によるクラウド環境へのデータベース移行との組み合わせで、業務とデータベースを合わせたシステムの完全な移行を実現します。

なお、本サービスは、先般発表された富士通の国内データセンターから提供される『Oracle Cloud』にも対応予定です。

背景

近年、ITコストおよび運用コストの削減、新規ビジネスの早期立ち上げのためにクラウドの利用が急速に拡大しています。また、オンプレミス環境で稼働しているシステムをクラウド環境へ移行するニーズも高まってきています。しかし、アプリケーション資産の移行においては、「どれくらいの非互換があるかわからない」、「妥当なテスト方法がわからない」、「移行経験が無く、作業の進め方がわからない」など、課題があります。当社はアプリケーション資産の移行実績、ノウハウをもとにこれらの課題を解決し、迅速かつ容易にシステム運用が開始できる「アプリ資産マイグレーションサービス」の提供を開始し、アプリケーション資産を含めたシステム全体のクラウド移行を実現します。

「アプリ資産マイグレーションサービス」は、豊富な非互換情報やさまざまな自社ツールを用いることによって、オンプレミス環境からクラウド環境へのスムーズな移行を実現したソリューションです。

当社は、オンプレミス環境で稼働している業務のクラウド環境への移行をスムーズに行うことにより、お客様が必要とする環境を迅速に構築いたします。

サービスの概要・特長

本サービスの概要は以下になります。

項	名称	特長
1	アプリ資産マイグレーションサービス	オンプレミス環境で稼働しているアプリケーション資産をクラウド環境へ移行するお客様向けのサービス。 既存で使用している機能、操作、運用管理を変えることなくクラウド環境への移行を支援します。

関連リンク

お問い合わせ

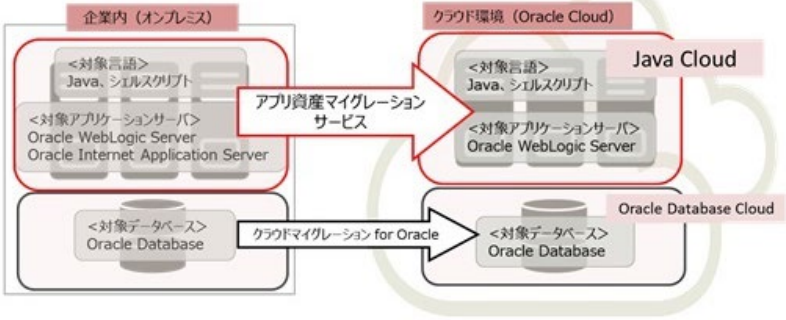
- 当社へのお問い合わせ

このコンテンツについて

- 利用条件
- 個人情報保護ポリシー

アプリ資産マイグレーションサービス 概要

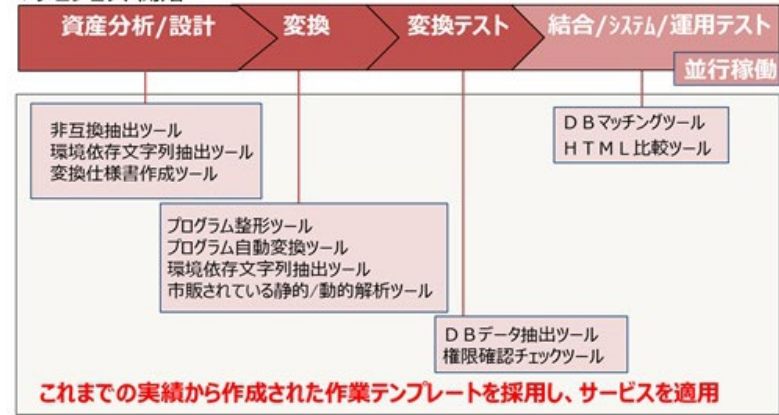
アプリ資産マイグレーションサービスでは、既存のアプリケーション資産を最大限に有効活用し、業務仕様を変えずにOracle Java Cloudへの移行を実現します。



アプリ資産マイグレーションサービスの特徴

さまざまな自社ツールを使用し、品質確保、作業効率化を実現

▼プロジェクト開始



日本オラクル株式会社様からのエンドースメント

日本オラクルは、富士通北陸システムズによる「アプリ資産マイグレーションサービス」のOracle Cloud環境への適用拡大を歓迎いたします。Oracle Cloud Platformは、オラクルのオンプレミス製品と、同じ製品、同じアーキテクチャ、同じ標準技術を使ったクラウドサービスです。既存のデータやアプリケーション資産を容易にクラウドへ移行ができ、オンプレミスで培っていただいた知識をそのまま活用いただくことができます。

さらに、アプリケーション資産の豊富な移行実績を擁する富士通北陸システムズから、そのノウハウを活用したサービスを提供いただくことにより、お客様はOracle Cloud Platformへの移行をよりスムーズに実現できます。今後も日本オラクルは、富士通北陸システムズとの協業により、お客様の大切な資産を保護しながら、新たなビジネス価値を創出するクラウドへの移行をご支援いたします。

日本オラクル株式会社
執行役 副社長 クラウド・テクノロジー事業統括
石積 尚幸

販売開始日

即日

販売価格

クラウドマイグレーション for Oracle
アプリ資産マイグレーションサービス 200万円～（税別：個別見積り）

販売目標

今後3年間で2億円の売上を計画しています。

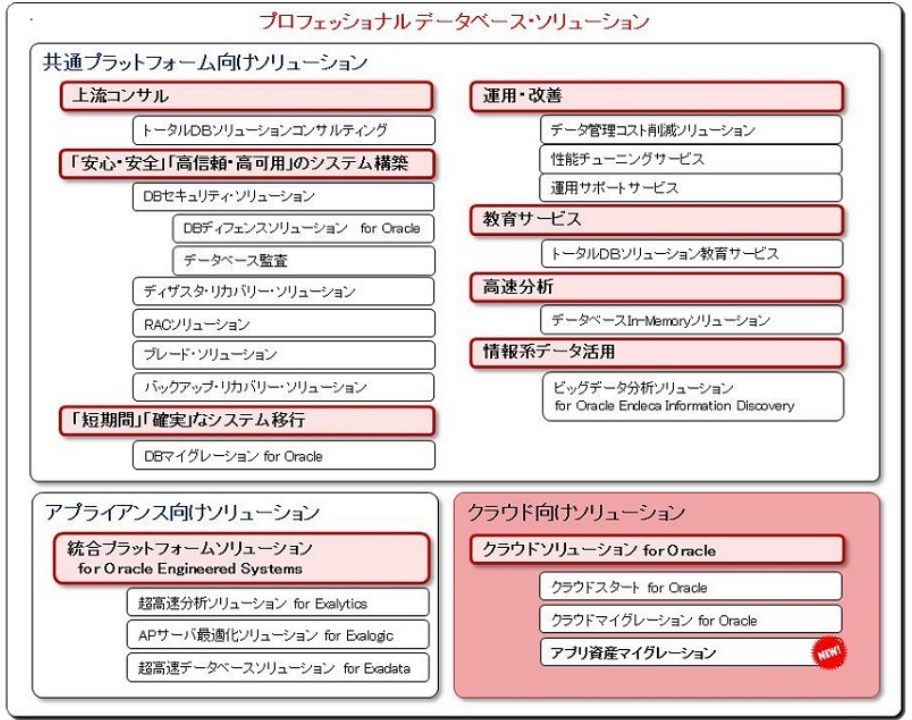
当社のオラクル製品への取組みについて

当社は、1991年にオラクル製品の評価作業からデータベース製品への開発・サポートに携わり、長年に渡り継続的なノウハウの蓄積に努め、オラクルデータベースに特化した様々な独自のソリューションサービスを創出して参りました。また、データベース本体のみならず、周辺ツールやICTインフラに至るまでのすべてについて設計／構築が可能な体制を有し、富士通グループのオラクルビジネスの中心的役割を担っております。

また、オラクルデータベース認定資格制度ORACLE MASTERの最高峰である「ORACLE MASTER Platinum Oracle Database 11g」の資格取得数が8年連続国内No.1となり、日本オラクルより「ORACLE MASTER Platinum Award」を受賞しました。（2015年8月現在、ORACLE MASTER Platinum Oracle Database 11g資格取得数：40）このORACLE MASTER Platinum資格取得者のノウハウを最大限に活かし、今後、お客様に最適なソリューションを提供してまいります。

当社が提供するオラクルデータベースソリューション

様々なオラクルデータベースソリューションにおいて、ORACLE MASTER Platinum資格取得者による付加価値の高いサービスをご提供いたします。



株式会社富士通北陸システムズ

本社所在地	石川県金沢市増泉3-4-30
代表者	代表取締役社長 寺田 満明
設立	1983年9月
URL	http://www.fujitsu.com/jp/group/fjh/
事業所	東京、金沢、富山、福井
事業内容	<ul style="list-style-type: none">データベースシステム関連サービス、ICT基盤関連インフラ構築サービスクラウド基盤設計構築Oracle Engineered Systems設計構築Oracle製品のサポートビジネスデータベース設計・データベース環境構築大規模ミッションクリティカルシステムにおけるデータベース適用業務ソフトウェアプロダクトの開発／サポートシステムインテグレーション、コンサルティング

商標について

OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登

録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

以上

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。